オフロードタンクバッグ 組付・取扱説明書

適応機種
汎用（ガソリンタンクがスチール製の車両）

はじめに

◘お 客 様 へ
お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

◘販売店様へ
本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。
本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警 告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。
注 意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

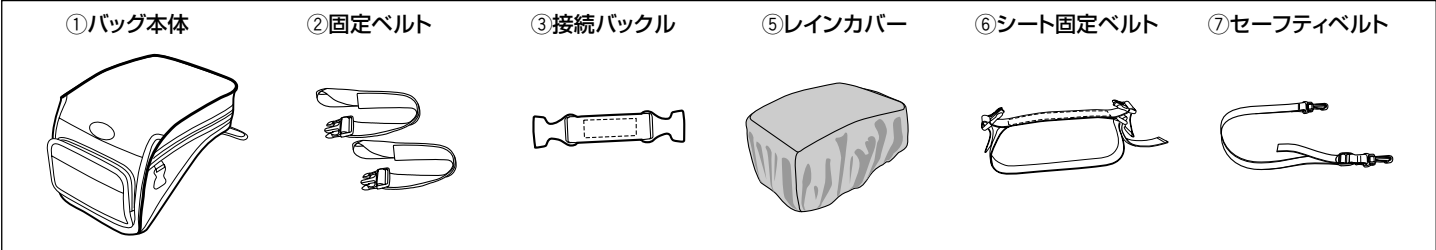
構 成 部 品

No.	品 名	部品番号	数量	備 考
①	バッグ本体		1	
②	固定ベルト	Q1G-TTN-047-006	2	
③	接続バックル	Q1G-TTN-047-007	1	
④	小型マグネット	Q1G-TTN-047-008	–	バッグ本体に組み付け済み
⑤	レインカバー	Q1G-TTN-047-022	1	
⑥	シート固定ベルト	Q1G-TTN-047-023	1	
⑦	セーフティベルト	Q5K-TTN-006-144	1	

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

● **補修部品**

品 名	数 量
固定ベルト	1
接続バックル	1
小型マグネット	1
レインカバー	1
シート固定ベルト	1
セーフティベルト	1

● **構成部品図**

組 付 方 法

2種類の固定ベルトで車種やお好みに合わせて組付方法を選択することができます。

注 意

- **傷付き防止のため、装着前にタンクとバッグ本体①の接触面の汚れを取り除いてください。また、ベルト等が強く当たる箇所がある場合には、プロテクターシート（別売）等をご利用ください。**
- **車両の温度が高い部分（エンジンやマフラー等）にベルト、バックル、バッグ本体①が触れないように注意してください。溶ける場合があります。**
- **ベルトが車両側のフレームやフックに挟まれないように注意してください。破断する恐れがあります。**

車体への組み付け

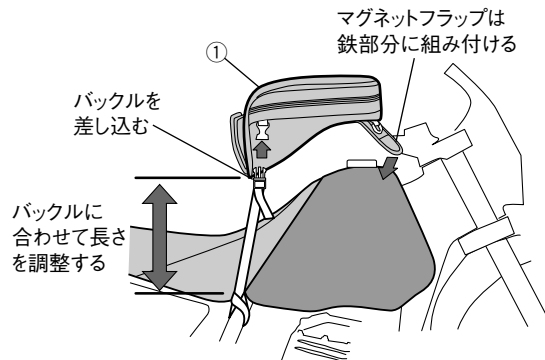
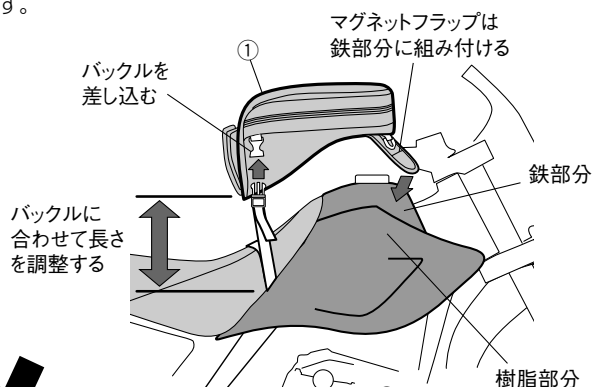
1. バッグ本体①の組付位置を想定して、固定ベルト②のループ状になっている部分を車両に組み付けます。

次ページへ

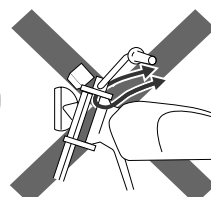
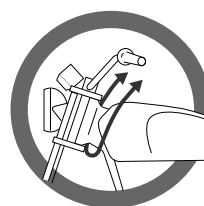
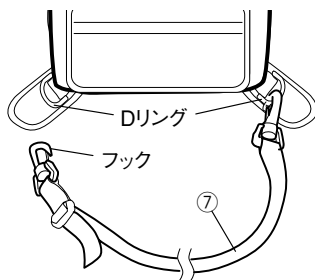
シートへの組み付け

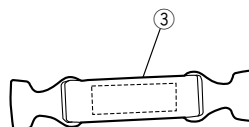
1. 車両のシートを取り外し、シート固定ベルト⑥を右図のようにくぐらせます。

次ページへ

2. バッグ本体①の位置に合わせて、固定ベルト②の長さを左右均等で適度な張りになるように調整します。

2. バッグ本体①の位置に合わせてシート固定ベルト⑥の位置を決め、シートに固定します。ベルトの長さを左右均等で適度な張りになるように調整します。

3. セーフティベルト⑦の片側のフックをDリングにつなげます。車両のステアリングヘッドにセーフティベルト⑦を下図のようにまわし、緩みのないように長さを調整して、フックをもう片方のDリングに固定します。

⚠ 警　告

セーフティベルト⑦は必ず車両フレーム側にまわしてください。可動するハンドル部には絶対に固定しないでください。運転操作の妨げになり、転倒などの重大な事故を起こす恐れがあります。

バッグ本体を装着しないとき

バッグ本体①を装着しないときは、ベルトが落ちないように接続バックル③で固定します。

取　扱　上　の　注　意

⚠ 警　告

- **走行時には脱落防止のためのセーフティベルト⑦を必ず使用してください。また、走行前に装着したバッグ本体①が運転操作に影響のないことを必ず確認してください。思わぬ事故につながる恐れがあります。**
- **あまったベルトは、ホイールやチェーンなどの可動部分に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。思わぬ事故につながる恐れがあります。**
- **最大積載重量は約3.0kgです。荷物の積み過ぎは確実な装着を妨げ、思わぬ事故につながる恐れがあります。**
- **スチール製のタンク以外には組み付けないでください。固定が不充分となりバッグ本体①が脱落する恐れがあります。その場合、思わぬ事故の原因となります。**
- **林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグ本体①が脱落し、思わぬ事故につながる恐れがあります。路面の状況に充分注意して走行してください。**

注　意

- **小型マグネット④は強力な磁力のため、磁気に弱いディスクやカードなどを近づけないでください。破損する恐れがあります。**
- **角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。**
- **バッグ本体①は生地や縫製方法など通常の使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーやボタンの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり乱暴な扱いをすると破損する恐れがあります。**
- **バッグ本体①を着脱するときは、タンクの傷付き防止のためマグネットフラップを引きずらずに、必ず持ち上げてください。**
- **表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取ってください。ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、および水を使った丸洗いは生地を傷める原因となりますので避けてください。**
- **製品保護のため、保管の際は乾拭き、陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しのよい場所に保管してください。**

インターネットホームページ
http://www.ysgear.co.jp/

●商品に関するお問い合わせ

●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。●商品は予告無く販売を終了させていただく場合があります。●カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。●ヤマハ発動機統合システムの中でISO14001を認証取得しました。

〒432-8058　静岡県浜松市南区新橋町1103番地　FAX.053-443-2187

ISO 9001 認証取得
ISO14001 認証取得